



男子200^種バタフライで優勝し、喜ぶ津田(飛龍)＝県立水泳場

男子200バタ 津田が制す

男子200^種バタフライの津田(飛龍)がフィニッシュ寸前で逆転した。電光掲示板で

優勝を確認すると、右手で水面をたたいて喜びを爆発させた。

前半に飛び出したのは全国総体4位の松葉(浜名)。しかし、津田は「後半から追い上

るつもりだった」と狙い通りにレースを進めた。人生初の県大会制覇。自分のことのように喜ぶチームメイトを、表彰台の一番上から見て「感慨深かった」。

日本代表に入った。県王者になったが、満足はなし。「来年の全国総体で表彰台に上りたい」。次の目標に向かって泳ぎ続ける。

生まれた時から感音性難聴で、耳はほぼ聞こえない。ただ、生後6カ月で始めた水泳でハンデイを感じたことはなく、「誰にも負けたくない」と練習に打ち込んだ。昨年は聴覚障害者の世界大会「デフリンピック」の